

あさひ タウンメイト

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます。

この度の東北関東大震災において、被害にあわれた被災地の皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

皆様の安全と一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

株式会社朝日新聞経営研究センター
代表取締役社長 岡崎好隆

地震発生からこれまでのところ当社各 ASA の配達エリアでは、新聞到着遅延に伴う配達遅れなどは発生していません。しかし、計画停電の実施等の影響で今後遅延が発生することも予想されます。できる限りご愛読の皆様にご迷惑のからぬように努力いたしますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2011.3
Vol.151

gokuu-pan



自家製酵母の手作りパンと日々のおやつのお菓子のお店です。素材、副材料は出来る限り添加物や化学調味料を使っていないものを選んでるそうです。

茅ヶ崎市円蔵 2224
0467-40-5562
OPEN 火、水、土、日曜
11:00 ~ 売り切れまで。

丹沢天然酵母を使用しており、独特の風味で味わい深いパンが特徴です。地産地消のおいしいパン屋さんです。

高座郡寒川町倉見 901-2
0467-74-4041
定休日 日曜日
7:00 ~ 18:00



う・る・み・え・ぱん

あなたの街の おススメパン屋さん

焼きたて、フワフワの素材にこだわった美味しいパン屋さん。

あなたの街にもありますか？

今月は ASA がおすすめするこだわりパン屋さんをご紹介します！お散歩がてらのぞいてみませんか？

フランス産小麦と国内産小麦を使用し、酵母の添加を少なくして、粉の風味・甘みを引き出す製法を心がけているそうです。

茅ヶ崎市香川 7-10-7
0467-52-6144 定休日 第3火曜日
11:00 ~ 22:00
(17時以降はレストランにて販売)



MOKICHI
Baker & Sweets



五空ぱん



Pain de K
パンドケイ



新しくオープンした可愛いパン屋さん。国産小麦使用でもちもちしたみずみずしいパンです。

茅ヶ崎市若松町 14-9
0467-98-3882
定休日 日曜・祝日
8:00 ~ 18:00

ASAの顔 あさ

ASA 平塚東部北部のスタッフ紹介。今月は、横内・田村・大神地区を担当する中村涼介副主任です。

Profile # 3
なかむら りょうすけ
中村 涼介



みなさんのご家庭に朝日新聞をお届けしている ASA 平塚東部北部に来て2年半、それ以前に茅ヶ崎の鶴が台店で働いていた年数を入れると、もう10年以上この仕事をしています。僕の趣味はバイク。配達にはカブですが、プライベートでは1,600ccの大型バイクに乗っています。休みの日には、箱根や宮が瀬、山中湖などにツーリングに出かけることが多いですね。3年ほど前の夏休みには、日本の最北端、宗谷岬まで遠出し、6日間かけて北海道をバイクで周りました。冬から春、夏から秋にかけてなど季節の変わり目の時期が好きで、自然のなかでその変化を楽しんでいます。

自分の担当エリアで今回ご紹介するのは和菓子の井筒屋さん。この時期限定、大粒の朝摘みいちごが入った「いちご大福」は絶品です。そしてご存知の方も多いと思いますが、サンマーメンで有名な三幸苑さん。行列の出来る店ですが、時間をずらして、ぜひ一度行ってみてください。



◆和菓子の井筒屋
平塚市田村6-4-14 TEL 0463-55-0053
営業時間 9:30~19:00 定休日 月曜



◆三幸苑
平塚市大神1763 TEL 0463-54-2725
営業時間 11:30~20:00 定休日 土曜日



救援募金活動に、ご協力を！

わたしたち神奈川南部朝日会に所属するASA（朝日新聞販売店県下48店舗）では、去る3月11日（金）に発生した、東北関東大震災によって被災した皆さまのために、救援活動の実施を決定いたしました。

お客様のご愛読期間中におけるご購読代金の一部を義援金とし、朝日新聞厚生文化事業団を通して「東日本大震災救援募金」へ送金させていただきます。

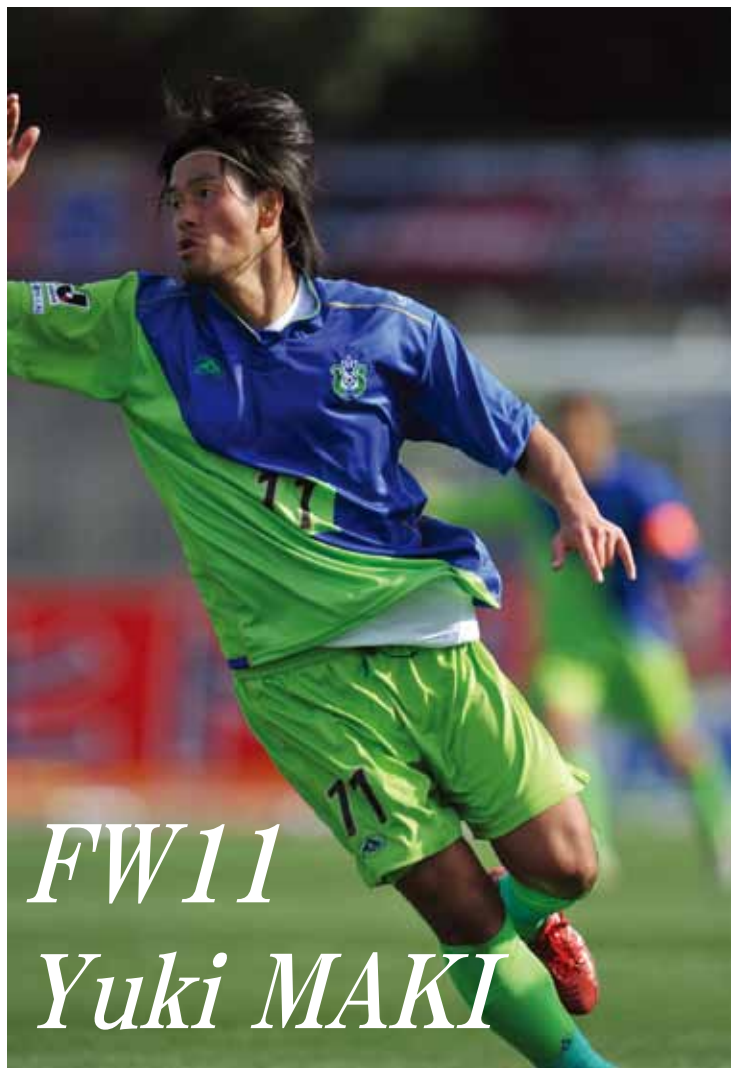
未曾有の災害に対し、一人でも多くの被災者のご支援ができますよう、ご購読者のご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

神奈川南部朝日会所属ASA一同

「VICTORY！」は、『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを体感していただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社湘南ベルマーレ

ただチームの昇格のために ～巻佑樹、全力の献身～



FW11
Yuki MAKI

◆まず開幕戦90分戦ってみてどうでしたか？

岡山戦はDFもしっかりやれたし、いい形からボールを取って攻撃することができて、ゴールにつながったので、自分のやりたいサッカーがしっかり出来たと思います。とくに竜太（佐々木竜太選手）とは練習からお互いの要望や考えを言い合ってきたし、常に僕の動きを見てくれているので、うまくつながって得点できて良かった。練習の成果です。自分で得点することはできなかったのが悔しさが表にでてしまったけれど『チームのために戦うことはできた』ので、あせらず次の試合に臨みたいと思っています。

◆巻選手はどういった思いで湘南にきたのでしょうか。

自らの出場機会を求めて。そして昨年湘南がああいう形でJ2に降格してしまったのを見て、自分を含めた「湘南」というチームが内側から変わっていったら、と思ったんです。名古屋での経験なんですけど、明らかにチームの雰囲気以前とは変わってその先に優勝があった。僕が湘南に入ることによって同じように変化し、絶対にもう一度みんなでJ1に上がろう、という強い気持ちでここにきました。

昇格に向けて戦力となることはもちろんですが、メンタリティとかモチベーションとか、内面的な部分を変えることができたらいいと。そこが変われば、必ず試合にもいい影響を及ぼすはずなんです。

◆お兄さんはワールドカップ出場経験もある巻誠一郎選手。お姉さんはハンドボール日本代表にも選出された巻加理奈選手。そういうご家庭は巻選手にどのような影響を与えたのでしょうか。

両親は僕たちのやりたいことを自由にやらせてくれていたし、サポートもしてくれてとても感謝しています。兄はいつも自分より上のステージでやっていたので、それを目標にしていたという部分はありますね。兄のプレーを見て勉強することもあります。それは他の選手を見るより、自分と一番プレーが近いと思っているから。でも2人でサッカーの話をすることはほとんどありません。今年の正月に実家で

兄と顔を合わせたときに言われたんですよ。「お前、湘南に移籍したの？新聞見て知ったんだけど…。そういうのやめてくれる？ちゃんと報告してよ。恥ずかしいよ」って。でも僕も兄が海外に移籍することを他の人から聞いて「ロシア行くの？マジで？」みたいな感じでした。ゆる～い家族です。

◆オフのときはどのように過ごしていますか？

名古屋にいたときはよくチームメイトと一緒にゴルフに行っていました。すぐリフレッシュできるので。でもやりすぎて一時クラブからゴルフ禁止令がでました（笑）湘南に来てからは行ってないですね。出かけるというときと豊さん（田原豊選手）とご飯を食べに行ったり。見た目も似ているけれど行動パターンも似ているんですよ。

◆湘南のサポーターにメッセージをお願いします。

ピッチの中でサッカーが出来るのは僕らだけなので、応援してくれるサポーターのみんなが歯がゆい思いをしないようなプレーをしたい。僕らは自分たちに出来ることを全力でやっていくので、一緒に戦いましょう。

◆野球の斎藤佑樹選手は「仲間」を持っていると言いましたが、巻佑樹選手は何を持っているのでしょうか。

そうですね…。「空気」を持っている。まわりが何かいい雰囲気になる空気を持っていると思います。いいですか？そんな感じで（笑）



巻 佑樹（まき ゆうき）Profile

1984年6月26日生まれ（26歳） 熊本県出身 FW
2011名古屋グランパスより移籍加入 183cm / 79kg

2011 開幕戦に勝利！

ホーム平塚で、岡山を相手に5-0

「1年でJ1復帰」。再起を図る2011年J2リーグの開幕戦をホーム平塚競技場で迎えた湘南ベルマーレ。ファジアーノ岡山を相手に5発のゴールラッシュで快勝した。

先取点の起点となったのはアジエル。前半7分、右サイドの高い位置でボールをキープ。駆け上がる永木（MF）にヒールパスを送った。永木からの正確なクロスに、新加入の大井（DF）がヘッドで合わせゴール。その後も新加入、佐々木（FW）が2得点、ベテラン臼井（DF）と得点をかさね、最後はアジエルがPKを決めるなど、大量5得点。守っても攻守の速い切り替えで岡山のカウンターを許さず、失点をゼロに抑えた。

両すねの疲労骨折により昨年一度もピッチに立てなかったアジエル。「こうして試合に出られて、みんなと勝利を分かち合うことができて幸せ」と喜びをかみしめた。



笑顔でスタンドの声援に応えるアジエル（MF）。公式戦の出場は2009年12月の最終節以来。PKを決めたあとは大歓声のサポーターの元へ駆け寄った。



試合後、笑顔で喜び合う2得点の佐々木（写真左）と攻守にわたって献身的なハードワークを続けた巻（FW）。2トップはともに新加入ながら、コンビネーションは上々のようだ。



リーグ戦では10ヶ月ぶりのホームでの勝利のダンス。新加入選手が多いせいか、少々ぎこちない足取りです。

東北地方太平洋沖地震の影響により

3月開催のJリーグ全試合が中止となりました。

3月開催予定のJリーグ（J1第3節、J2第3節～第4節）、2011 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ予選リーグ第1節～第2節の全試合について、開催中止となりました。なお、代替日および中止となる試合の入場券の取り扱いにつきましては、決定次第発表となります。

東北地方太平洋沖地震に対する湘南ベルマーレ反町康治監督のコメント

この度の東日本大震災で被災されたすべての方に心よりお見舞いを申し上げます。苦しい思いをされている方々のことを思うと心が痛みますが、私たちは、自分たちにできることは何であるかを考え、歩みを止めずに進んでいかなければならないと思います。

スポーツの力によって、これまで多くの人が勇気を与えられ、希望をもって前進することができたように、湘南ベルマーレとして一人ひとりが自覚をもって行動していくことで、大きな力を生み出すことができたらと思っています。

まずは、来るべきリーグ戦再開に向け、選手たちともしっかりとした準備をしていきたいと思っています。

山口貴弘選手会長のコメント

自分たちの気持ちとしては、すぐにも被災地へ行き力になりたいという思いですが、それが叶わないので、一人ひとりができることからしっかりやるのが大切だと思っています。今こそ一人ひとりの自覚が大事だと感じています。自分たちができることについて、選手同士でも話し合っていますが、日々状況が変わっていくと思いますので情報を入れながら、その時々に必要なことに対応していきたいと思っています。

また、サッカー選手としてピッチで全力でプレーすることが使命だと思いますので、リーグ戦再開に向けてしっかり準備し努力していきたいと思っています。

今回の地震で被災された多くの方々のお見舞いを申し上げます。そして1日も早い復興を心から祈っています。